

令和 4年度予算見積調書

課室名：資源循環推進課

担当名：資源循環工場・循環型社会推進担

内線：3108

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B31	SDGs宣言！埼玉県×若者 プラごみ削減部		一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	循環型社会づくり推進事業費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	プラスチック資源循環戦略		針路	10	豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	12, 14, 11
	分野施策				1005	資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進	SDGsターゲット	12-5, 12-4, 12-8, 1	
1 事業概要			5 事業説明						
<p>プラスチックごみを削減するためには、3Rを基本にさらに「減らす」「きちんと捨てる」など様々なアイデアで取組を広げていく必要がある。</p> <p>そこで、柔軟な発想を持つ若者とプラスチックごみ対策を企画・実施する。その際、企画等のノウハウを持つ民間企業等と連携する。</p> <p>また、動画を発信して認知を拡大する。</p> <p>(1) SDGs宣言！埼玉県×若者 プラごみ削減部 1,812千円</p>			<p>(1) 事業内容 SDGs宣言！埼玉県×若者 プラごみ削減部 ア 埼玉県×若者 プラごみ削減部 (プラごみ削減対策) 若者によるプラスチックごみ対策の考察・企画・運営 イ 「SDGs宣言 (プレッジ)」 動画の作成・配信 「これから取り組みたいプラスチックごみ対策宣言 (プレッジ)」の動画配信 1,812千円</p> <p>(2) 事業計画 参加者の募集 (認知拡大) 上半期 若者による企画・運営 (理解の深化) 10月実施 宣言動画配信 (自分ごととして行動)</p> <p>(3) 事業効果 プラスチックごみ問題を広く周知するとともに、連携した若者に3Rを自分事として捉えてもらうことでプラスチックごみ問題の認知拡大を図る。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 若者や企業等との連携による企画・運営、海と日本プロジェクトとの連携によるメディア発信</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円									
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比	
決定額	1,812						1,812	△1,707	
前年額	3,519						3,519		